

2019年度グローバル地域文化学部 海外インターンシップ 追加募集要項

「海外インターンシップ」は、夏期休暇期間中に海外にて就業体験（現地企業見学、現地企業実習）をする短期留学プログラムです。外国語運用能力を養うとともに、自身のキャリア形成についてより深く考える機会を提供することを目的としています。

研修地	単位数	研修期間 (予定)	担当者	募集人数	費用
オーストラリア (メルボルン)	2単位	2019年8月24日 ～ 9月8日	落合 明子 渡辺 文	若干名	約54万円
中 国 (上 海)	2単位	2019年8月20日 ～ 9月1日	落合 明子 副島 一郎	若干名	約36万円

※費用は2018年11月現在の為替レート等に基づいて算出されているため、変動する可能性があります。

- ★対 象：グローバル地域文化学部 2013～2018年度生
- ★募集期間：2019年1月21日（月）～1月28日（月）13時迄
【月～金 9:00～17:00（11:30～12:30は除く）】
- ★選考試験：2019年1月31日（木）17時開始予定
- ★問合せ先：グローバル地域文化学部事務室（志高館1階）
T E L : 075-251-2610
E - m a i l : ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp】

★出願受付

■受付期間

2019年1月21日(月)～1月28日(月)13時迄
【月～金 9:00～17:00 (11:30～12:30は除く)】

提出書類	本学所定の願書 <<写真貼付>>
願書提出先	グローバル地域文化学部事務室(志高館1階)
特記事項	■各プログラム併願が可能です。 ■海外インターンシップと海外語学プログラム(英語)は併願が可能です。それぞれの願書には併願の有無と、いずれを第一志望としているかを必ず記載してください。

★選考試験

■選考試験(面接試験)

2019年1月31日(木) 17時開始予定

集合場所	志高館111番教室(SK111)
集合時間	16時50分
特記事項	木曜日の5講時以降に今出川校地で、または4講時以降に京田辺校地で試験がある場合は出願時に申し出てください。なお、面接終了時刻は受験者数によって前後するため未定です。

★結果発表

■結果発表

2019年2月6日(水) 13時～

発表場所	志高館グローバル地域文化学部事務室前 掲示板
特記事項	出願者数の状況により第二希望以降のプログラムに合格する場合があります。

★事前授業・事後授業について

事前授業は2019年度春学期に4回程度実施されます(内1回は危機管理オリエンテーションの予定)。また事後授業として、帰国後に成果報告会を実施します。事前授業・事後授業の日時、教室等はプログラム参加者に別途案内します。事前授業・事後授業はプログラムの一環として実施するもので、その成果を成績評価に含みます。必ず参加してください。

★科目の取扱い

対 象	グローバル地域文化学部 2013年度生 ～ 2018年度生
単 位 数	2単位
単 位 の 取 扱	1単位は選択必修科目B群(スタディ・アブロード科目群)の単位に充当します。残り1単位は選択必修科目C群(外国語関連科目群)の下記言語の単位に充当します。(但し、すでに選択必修科目B群にて1単位履修済の場合は、2単位を下記言語の単位に充当します。) <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアプログラム 英語 ・中国プログラム 中国語
開講年度・学期	2019年度 春学期
登 録	大学にて一括登録を行います。(各自での登録手続は不要です)
成 績 付 与	成績は春学期末に付与されません(「PEN:保留」となります)。秋学期末に通知します。

★参加費納入

海外インターンシップへの参加が決定した方は、参加費を納入する必要があります。参加費の納入期限は以下の期日を予定しています。あらかじめ保護者等と参加費の支弁方法について十分相談の上で出願してください。

申 込 金	4月下旬 (5万円)
第 2 期 分	6月下旬 (費用から5万円を差し引いた額)

★奨学金について

海外インターンシップに参加し、合格評価を得た方は下記の2つの奨学金を受給することが可能です（2つの奨学金を併用することも可能です）。

両奨学金ともに渡航1ヶ月前までに詳細をご案内いたします。ご不明な点はグローバル地域文化学部事務室までお問合せください。

●同志社大学海外活動を伴う正課科目履修者に対する奨学金	
申込方法（概要）	1. 科目担当教員による申込（参加者による申込は不要） 2. 参加者は帰国後、パスポートのコピー、口座振込依頼書を提出
申請書類提出先	上記1. 国際課（但し、参加者による申込は不要） 上記2. グローバル地域文化学部事務室
支給額	5万円
支給時期	成績発表後（秋学期末）

●グローバル地域文化学部 海外インターンシップ合格者に対する奨学金	
申込方法（概要）	1. 参加者本人による申込 2. 参加者は帰国後、申請書、パスポートのコピーを提出。
申請書類提出先	グローバル地域文化学部事務室
支給額	5万円
支給時期	成績発表後（秋学期末）

★出願に当たっての注意事項【全プログラム共通】

- ① グローバル地域文化学部生以外は出願できません。
- ② 「海外インターンシップ」として提供されるプログラムはそれぞれ併願が可能です。「海外インターンシップ」と「海外語学プログラム（英語）」も併願可能ですが、それぞれの願書には併願の有無と、いずれを第一志望としているかを必ず記載してください。
- ③ キャンセルは、基本的に認められません。参加について十分に考慮し、保護者の方ともよく相談した上で出願してください。プログラムに参加することが決定した後にキャンセルをされた場合、参加費全額返金の保証はできません。
- ④ 参加者決定後、キャンセルにより参加者が最少催行人員を下回り、プログラムの開催が不可能となった場合、プログラムは実施されない可能性があります。
- ⑤ 「海外インターンシップ」出発前に、外務省の「海外渡航関連情報」で「危険情報：不要不急の渡航は止めてください（4段階中2番目の危険度合）」もしくはそれ以上が発出された場合、プログラムが中止となることがあります。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。また、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
- ⑥ 為替レートの変動、スケジュールの変更、参加人数の変更により、参加費用が変わることがあります。事情により金額不足が生じた場合は不足金額分を追加徴収させていただきます。逆に、実費が徴収した参加費用を下回った場合は差額を返金いたします。
- ⑦ 参加が決定した方は、事前授業と事後授業、およびマッチング面接（合格者に後日通知）に必ず参加してください。事前授業に出席しない場合、あるいはマッチング面接で不適合と判断された場合、プログラムに参加できなくなることがありますのでご注意ください。その際発生するキャンセル料はご自身で負担していただきます。
- ⑧ プログラムへの参加が決まった方は、健康診断証明書が必要になります。4月初旬に大学で行っている健康診断を受診しなかった場合は、外部の医療機関等で健康診断を受けていただきます。その際の予約、健康診断証明書の発行はご自身で手配していただくことになります。受診項目については、プログラム参加者へお知らせいたします。
- ⑨ プログラムごとに参加者の中からリーダー・サブリーダーを選び、出発・帰国に際しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。

【履修上の注意】

海外インターンシップの科目登録上の開講年度・学期は「2019年度・春学期」で、事前授業も2019年度春学期に実施されます。2019年度の科目登録の際、海外インターンシップの事前授業と春学期に履修する他の科目が、時間割重複とにならないよう十分に確認してください。海外インターンシップ以外の科目と海外インターンシップの事前授業が時間割重複（二校地間移動不可を含む）した場合、時間割重複した科目もしくは海外インターンシップのいずれかの科目は履修できなくなりますのでご注意ください。

オーストラリア（メルボルン） グローバル・コミュニケーション・スタディ・プログラム

期間：2019年8月24日（土）～9月8日（日） 16日間

プログラム定員：2名～15名（最少催行人員2名）

参加費用：約540,000円

プログラム紹介

多民族国家（人口の20%が移民）のオーストラリアでは、文化の違いや多様な価値観に触れることができるため、「柔軟性」「視野の広さ」「人間力」が培われます。

オーストラリアでは、異文化を受容する意識が高く、ビジネスの現場でもスタイルの違いを理解し協調性を持って受け入れる精神（ビジネスホスピタリティ精神）が浸透しています。

中でもメルボルンはビジネスからエンターテインメント、ショッピングやグルメが非常に充実しており、老若男女に人気のある都市です。

このプログラムでは、出発前に事前セミナーを実施して、目的・目標やそれらの達成に向けた実施計画を可視化することで、研修の効果の検証をより客観的に行うことができます。

オーストラリアでできること

ビジネス研修→プレゼンテーション、模擬面接、マナーの習得や、グループディスカッションを行い、発言力を強化します。

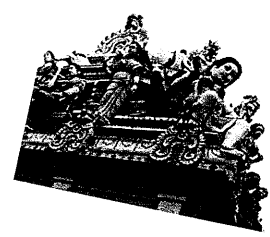
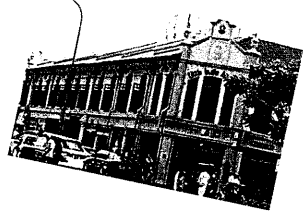
ホームステイ→他民族多文化国家のオーストラリアだからこそ！コミュニケーション力、異文化対応力UP

企業訪問、現地小学校訪問→日豪関係やアジア・オセアニア経済情勢、オーストラリアの歴史や文化を知るとともに、リサーチ、インタビューなどを行います。
※実施する場合は追加料金が発生するため、合格者の意向を聴取した上で決定します。

企業または現地学校にて職場体験→ホテル・企業・ショップ・小学校や中学・高校などでの実地研修。グローバルな視野、日本とのビジネス慣習の違い、リサーチ力、コミュニケーション力、自分次第で得るものは無限大です。

日付	宿泊	食事	スケジュール
1日目	機内	朝× 昼× 夜機内	研修地へ向けて出発
2日目	ホーム ステイ	朝機内 昼× 夜○	研修地到着 現地サポートデスクにてオリエンテーション、シティーガイドランス
3日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	午前：デスク研修（異文化理解とコミュニケーション） 午後：シティウォークラリー（土地勘の把握＋情報収集力）
4日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	午前：自主研修（インターン先へのルート確認、インターン先への挨拶など） 午後：デスク研修（ワークエクスピリエンス事前研修、インターン先でのマインドセット）
5日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	終日：現地職場体験
6日目 ・ 7日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	終日：現地職場体験

8日目 ・ 9日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	終日：自由行動(自主テーマ研修) ぜひメルボルンの魅力を堪能して下さい
10日目 ～ 13日目	ホーム ステイ	朝機内 昼○ 夜○	終日：現地職場体験
14日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	午前：現地職場体験 午後：デスク研修(まとめ&ディナー)
15日目	ホーム ステイ	朝○ 昼○ 夜○	終日：自由行動
16日		朝機内 昼× 夜×	午前：空港へ移動 午後：日本到着



募集要項

科目名	海外インターンシップ	宿泊先	ホームステイ
担当教員	落合 明子 / 渡辺 文	食事	1日3食(2日目昼食のみ×) ホームステイ先でとる食事及び各自がホームステイ先から持参する昼食。それ以外の食事は含まれません。
事前授業	【事前授業】 2019年度春学期に4回程度実施。 【事後授業】 帰国後に成果報告会を実施。 詳細は参加者に別途ご案内します。	同行員	プログラム担当教員は同行しませんが、現地世話人をおきます。
日程	2018年8月24日(土)～9月8日(日)	参加費用	●含まれるもの 往復航空券、空港往復送迎料金、現地プログラム費用、ホームステイ料金(宿泊・3食付)、日本国内での事前セミナー費用、空港諸税、航空保険料、燃油サーチャージ ※参加費用は2018年11月現在の為替レートに基づいて算出しております。レート変動によって金額が変わることがありますのでご了承ください。 ●含まれないもの 上記以外のもの
定員	約15名(最少催行人員2名)	費用の支払い	参加者決定後、詳細をご案内します。
対象	グローバル地域文化学部生 2013年度生～2018年度生	査証	日本国籍である場合は不要。但しETAS(電子入国許可)の取得が必要です。
研修内容	<平日> ・ワークエクスペリエンス： 1日約7時間×8日間 ・デスク研修×2回 ・アクティビティー研修×1回		

中国 “上海”国際インターンシップ

中国・上海で開催する“教育を目的”とする研修プログラムです。グローバル化が進む中、国家・世界がどう変化し自らがどう進むのか、生きた国際ビジネスを体感。「フォーラム」、「見学」、「企業実習」により、「見て」、「聞いて」、「感じ」ます。

Internship + ビジネス研修
国際インターン + Business View

◇国際インターンシップ（企業実習）

上海市内にある「日系企業」が中心となり、「学生を育成」という観点で企業実習を受け入れています。業務内容は事務所内での電話対応から、社員との同行によるお客様訪問まで、ビジネスの前線での幅広い業種体験ができます。

◇ビジネス研修（団体研修）

①世界を感じる

▶世界のエネルギーを体感！

上海は中国の中でも急成長を遂げた都市であり、市内GDPは2018年度のデータで3兆133億元と、3年前の2兆5300億元から比べてもその急成長は明らかです。人口はなんと、2400万人を突破。成長都市上海には、様々な日系企業も進出しており、現在小さな法人も含めると、約1300社が現地法人を立ち上げているとされています。今後も目が離せない上海で、アジアで働く「グローバル人材」を見て・聞いて、「世界を感じる」ことがこの研修の目的です。

②友と学ぶ

▶学生フォーラム

現地の大学（復旦大学・上海外国語大学等）で日本語を学ぶ学生と、同じテーマに沿い国境を越えて意見交換を行います。価値観・夢・今行動にうつしていること等、違いや共通点を全員で体感します。

様々な仕事に対する軸が書かれたカードを使い、「働く」ことについて、個々の違いを学びます。

▶フィールドワーク with ユニクロ（18年度実績）

- ・日中学生8人程度のチームで、ユニクロ等を視察、中国人が望む商品・接客サービスなど、違いを確認
- ・グループワークを実施、価値観の違いをディスカッション・整理・発表

③世界を知る

▶グローバルビジネス最前線 企業訪問

多くの世界的企業が進出している上海に拠点を持つ、日系企業を訪問します。「どのような戦略のもと、中国に進出したのか」「中国の拠点にいる日本人スタッフはどのような想いを持つのか」実際に企業を訪問し、「見て」「聞いて」、世界というフィールドのイメージを掴みます。

18年度訪問実績企業 ●森ビル ●資生堂 ●インテリジェンスなど

④働くを知る

▶ビジネス講演会

テーマ：「今、求められる“グローバル”人材とは」（仮）：Intelligence フェロー：金 鋭氏のお話を伺います。

▶キャリアフォーラム

上海で働くビジネスパーソンの方々と直接意見交換を行い、今まで漠然としていた「グローバル人材」の理解を深め、具体的な理想像に近づくための課題を見つけていきます。参加するビジネスパーソンの方々は、背景も仕事も様々ですので、色々な角度からのアドバイスを受けることができます。

▶研修期間： 2019年8月20日（火）～9月1日（日）12泊13日

ビジネス研修6日間 8月20日（火）～8月25日（日）

国際インターンシップ5日間 8月26日（月）～8月30日（金）

▶宿泊 リーガル上海イーストアジアホテル同等クラス2名又は3名一室（朝食付）12泊

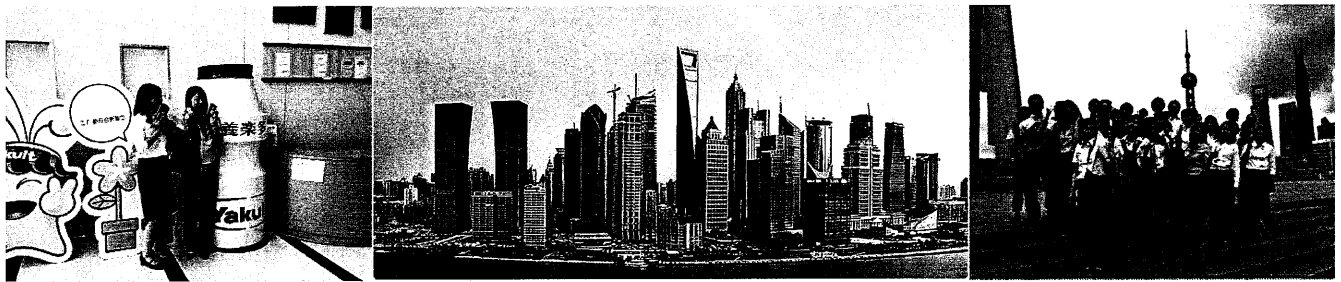
▶食事 ホテル滞在中の朝食/昼食2回

▶研修費用 お一人様 約360,000円

※シングルルーム利用の場合、別途料金必要

※費用に「含まれるもの」・「含まれないもの」は募集要項をご覧ください。

“上海”国際インターンシップ



現地生活（宿泊など）

現地での滞在はリーガル上海イーストアジアホテルを予定しています。周辺は市街南部のビジネスエリアで、地下鉄で各地へのアクセスも便利。

視察エリア情報

●外灘

“上海の玄関”と呼ばれているのが、外灘（バンド）。南京条約で上海が開港して以降、外灘は『バンド』と呼ばれ租界の玄関口になった。その後各国の商社、銀行などの建物が立ち並び、「東方のウォール街」と呼ばれるまでに繁栄している。

●田子坊

田子坊は、「芸術の倉庫」と呼ばれる通りで、オールド上海の濃厚な文化情緒を感じることが出来る。ここには伝統的な工芸品、刺繍品などの他、迷路のように続く細い路地に、若手デザイナーのショップやおしゃれなカフェ、ユニークな雑貨店などが軒を連ねている。

●豫園

豫園周辺に広がる一大ショッピングスポット、豫園商城。明清時代の建物風格を模した雄大な商業ビルが立ち並びレトロな通りで、どの建物も特徴的なとんがり屋根。下町風情漂う街の中には、狭い道を挟んで大小のショップがひしめいている。

●新天地

1920～30年代に建てられたモダンな雰囲気「石庫門住宅」を修復し、旧フランス租界の街並を再現した「新天地」。過去と現在が融合した華やかな空間は、今や上海のダイニング、ファッション、そしてカルチャーなど多岐に渡るシーンでランドマーク的な存在。

スケジュール案

1日目	関西国際空港出発→上海浦東空港到着 【世界を知る】 ◎上海の歴史・文化・ビジネスなど説明。 ◎ビジネス講演会	【ホテル泊】
2日目	【世界を知る】グローバルビジネス最前線（企業訪問） ◎金融中心街“森ビル（101階建）”視察 【世界を知る】上海のエネルギーを体感！ ◎市内視察／外灘周辺、豫園商城及び老街	【ホテル泊】
3日目	【世界を知る】グローバルビジネス最前線（企業訪問） ◎資生堂 上海での営業戦略・グローバル人材像を聞かせていただきます。 ◎ユニクロ 上海での営業戦略・グローバル人材像を聞かせていただきます。	【ホテル泊】
4日目	【友と学ぶ】フィールドワーク ◎学生フォーラム 中国人学生と互いの価値観・夢・キャリア感を理解し合います。 ◎フィールドワーク with ユニクロ ：日中学生8人程度チームで、リサーチ・マーケティング ：グループワーク・ディスカッション後、プレゼンテーション	【ホテル泊】
5日目	【世界を知る】上海のエネルギーを体感！※自由参加 ◎市内視察／新天地、田子坊、新天地 視察	【ホテル泊】
6日目	【未来を夢見る】キャリアフォーラム ◎キャリアディスカッション 若手ビジネスマン囲み、将来の夢、キャリアについて聞かせていただきます。 【自らを知る】中間振り返り研修	【ホテル泊】
7日目	各自受入企業まで移動後→企業導入後、担当者指導により企業実習	【ホテル泊】
8日目	各自受入企業まで移動 日中：担当者指導により企業実習	【ホテル泊】
11日目		
12日目	日中：自由行動日	【ホテル泊】
13日目	各自、上海浦東空港移動、関西国際空港到着	

※訪問企業は変更される場合がございますのでご了承ください。

～募集要項～

科目名	海外インターンシップ
日程	2019年8月20日(火)～9月1日(日)12泊13日
定員	6名※最少催行人数2名
担当教員	落合 明子 / 副島 一郎
事前授業	2019年度春学期に4回程度実施
対象	グローバル地域文化学部学生 ※国籍は問いません。プログラム構成 複数大学学生参加のプログラムです。
研修内容	■8月20日(火)～8月25日(日) ビジネス研修6日間 9:00～17:00 ■8月26日(月)～8月30日(金) 国際インターンシップ5日間 9:00～17:00
宿泊先	■8月20日(火)～9月1日(日) リーガル上海イーストアジアホテル同等クラス2名又は3名一室(朝食付)12泊
食事	ホテル滞在中の朝食／昼食2回
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しませんが、日本語のできる現地世話人をおきます。
参加費用	●約360,000円※参加者男女それぞれ奇数人数の場合は、料金が変更されます。 費用に含まれるもの： 往復国際線航空運賃・上海/浦東国際空港→研修会場移動・宿泊ホテル(リーガル上海イーストアジアホテル同等クラス、朝食含む 2名/3名一室)12泊代金・ビジネス研修参加費用・各訪問先への謝礼・企業実習受入企業への謝礼・到着日の生活オリエンテーション・滞在中のサポート及び電話相談受付・滞在中の移動(地下鉄除く)・行程表記載の食事・空港諸税・航空保険料・燃油サーチャージ・海外旅行傷害保険代 費用に含まれないもの： 日本国内移動費・現地地下鉄での移動・行程表に記載のない昼食代・夕食代・現地での個人的費用(交通費/電話/交友費)・プログラム期間中の傷害、疾病に関する・医療費・パスポート取得費用・帰国時：ホテル→上海/浦東国際空港移動費※企業実習(インターン)期間中、宿泊ホテル1人部屋を利用された場合、追加料金として40,000円必要となります。
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自で確認し、取得していただきます。